



木村塾長から修了証を受け取る受講生

石巻専修大講座「耕人塾」閉塾式

社会貢献胸に修了証

中高生ら取り組み発表

石巻地方の中高生を対象にした石巻専修大の人間力育成講座「耕人塾」の2020年度(第9期)閉塾式が13日、東松島市小松の矢本東市民センターで開かれた。

本年度は高校生13人、中学生12人が受講。このうち出席した17人が取り組みを発表した。

石巻市桜坂高3年の初貝

優花さん(18)と品川美香さん(18)は、若者の利用が多い会員制交流サイト(SNS)でJRR石巻駅周辺のスイーツ店の情報を発信する

「いしのまきスイーツマップ」を紹介した。初貝さんは「ターゲットの高校生に伝わるようポップな字体で簡潔にまとめることを心掛けた」と話した。

木村民塾長(同大客員

教授)が受講生に修了証を手渡し「一人一人がそれぞれの立場で必要とされる人間になるため、人間力を磨いて地域社会に貢献してください」と激励した。

耕人塾は地域社会に貢献する人材の育成を目指して12年度に始まった。今年は新型コロナウイルスの影響で例年より約2カ月遅れの7月に開講。活動を例年の

半分ほどの6回に制限し、恒例の宿泊研修や地域行事での活動を中止した。例年グループで取り組み発表を個人で行うようにした。

半分ほどの6回に制限し、恒例の宿泊研修や地域行事での活動を中止した。例年グループで取り組み発表を個人で行うようにした。